

臨床検査専門科目	検査総合管理学					
		1単位	演習	平成30年度	後期	3年次
臨床検査学科	必修					
科目名	検査情報システム学					
担当教員	◎山本慶和 長谷川正行					
目的	検査の依頼・受付から報告までを構築し、さらに検査データを用いて病態解析を行うためのシステム作りに必要な情報処理の基本を学ぶ。具体的にはデータベースの構築とデータベースから情報を取り出して新たなデータベースを作成する方法を学ぶ。また分析装置との通信手順を学び、データベース構築へと進む手順を学ぶ。					
目標	検査情報システムの基本的な構成を理解する。検査データベースの活用方法を理解する。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	筆記試験の点数				0.8
	その他	実習で作成するプログラムを完成することができれば筆記試験に20点加算する。出席、受講状況				0.2
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	基礎からきちんと知りたい人のVisual Basicプログラミング入門 およびテキスト					
参考資料	情報科学（臨床検査学講座）医歯薬出版					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						